

市議会だより

 **しぶかわ**

発行◆渋川市議会
編集◆渋川市議会報編集委員会

2024年〈令和6年〉
2月1日 第73号



広報と一緒にとして保存しましょう

令和5年

12月渋川市議会定例会

表紙の写真：小野上公民館の青少年学級
冬休み書道教室

■本会議のあらまし	2ページ
■常任委員会の審査	3～4ページ
■一般質問（13人の議員が市政を問う）	5～12ページ

令和5年 12月定例会

古巻公民館建築工事 関連予算可決

あらまし

令和5年12月定例会は、11月30日から12月13日までの14日間の日程で開催されました。市長専決処分の報告2件のほか、市道の認定1件、工事請負契約の変更1件、指定管理者の指定2件、条例の一部改正13件、令和5年度補正予算6件、請願1件、議員提出議案3件が提出され、一部を除き各常任委員会に付託され、慎重に審査・審議を行いました。請願は採択、渋川市議会議長の不信任決議は否決、そのほかの議案は原案のとおり可決しました。

渋川市通学バス条例の一部を改正する条例

通学バスの運行区間および利用対象者の見直しに伴い、所要の改正を行うもので、可決同数となり、議長裁決で可決しました。

渋川市水道事業給水条例の一部を改正する条例

将来に向けて安全で安心な水の供給を続けるため水道料金の改定を行うもので、可決同数となり、議長裁決で可決しました。

なお、水道料金の改定に当たり、下記附帯決議が議員から提出され、可決同数となり、議長裁決で可決しました。

指定管理者の指定

①小野上温泉センター、小野上地域活性化センター及び小野上温泉公園と、②渋川スカイランドパーク遊園地の施設の管理を行う指定管理者をそれぞれ指定するもので、全員一致で可決しました。

令和5年度一般会計補正予算(第6号・第7号)

第6号は、物価高騰の影響を受ける市民の緊急支援を実施するための予算で、全員一致で可決しました。第7号は、古巻公民館整備を推進するための予算、新美術館の開館準備を推進するための予算、旧たちば

なの郷城山の解体工事を実施するための予算などで、可決同数となり、議長裁決で可決しました。

なお、予算常任委員会で可決した修正案は、本会議にて可決同数となり、議長裁決で否決しました。

市議会議長の不信任決議

通学バス条例の一部改正と一般会計補正予算(第7号)の修正案の表決における可決同数時の議長裁決の際、議長が委員会審査結果を尊重せず、議長として信任できないとの理由で、議員から議長不信任決議が提出され、可決同数となり、議長裁決で否決しました。

議案第101号 渋川市水道事業給水条例の一部を改正する条例に対する附帯決議

本議案は、「基本料金区分の見直し」、「従量料金区分(使用水量区分)の見直し」、「用途区分(浴場用)の廃止」及び「基本料金及び従量料金の改定」を内容としています。

この点、電気料の値上げによる動力費の増大の影響により営業支出が増加したことも相まって、水道事業の経営状態が非常に厳しい状況にあります。このままでは管路や施設等の更新費用を確保し、更新を進めていくことができない状況に陥ることが予測されます。そこで、将来に向けて安全で安心な水の供給を続けるために、水道料金の改定を行うものであります。

そこで、本料金改定にあたり、動力費削減・未収金の回収の徹底をはじめとするより一層の経営努力、料金改定の影響を大きく受ける世帯あるいは事業者に対する格別の配慮を講じることを強く求め、附帯決議といたします。

※附帯決議：議案が議案を可決した際に、その議案の施行等に対する議会としての意思を表明するものとして行う決議のこと。
なお、法的拘束力を有するものではありません。

※議長に関する議題であるため議長は議場から退出しており、可否同数による議長裁決は、議長職を務めた副議長が行いました。

常任委員会の審査

総務市民

審査結果 付託された5議案はすべて全会一致で可決しました。

例 渋川市一般職非常勤職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

渋川市職員の給与に関する条例の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。
質疑 会計年度任用職員がないと仕事が成り立たない状況の中、なぜ正規職員と差をつけるのか。
答弁 同一労働、同一賃金という考えはありますが、正規職員の仕事を補完する業務を担っていただいています。

総務市民常任委員会協議会
市から次の事項について報告、説明がありました。
・第3期渋川市まち・ひと

しごと創生基本方針について

・男女共同参画及び多様性を尊重する社会の推進について

・第2次渋川市環境基本計画改訂(案)について

経済建設

審査結果 付託された9議案はすべて全会一致または多数決で可決しました。

例 渋川市水道事業給水条例の一部を改正する条例

質疑 水道料金改定について、令和4年12月の委員会協議会報告では、まず10%値上げし、そこからさらに段階的に値上げする案だったが、なぜ今回一度に約18%の値上げとなったのか。
答弁 経営状況における給水人口の減少、物価高騰、留保資金などを勘案し、今

回の改定内容としました。
質疑 なぜ今まで改定しなかったのか。

答弁 合併後の料金統一が平成29年に完了し、令和5年に検討を始め、令和5年度から改定予定でしたが、

コロナ禍などの社会情勢を考慮し先送りしていました。
質疑 有収水量率が低い地区は、配水管の老朽化による漏水等の可能性があるが、

各地区の有収水量率は、
答弁 各地区の有収水量率はおおむね50%から80%、全体では77%です。

質疑 水道料金の徴収率と未収金の状況は。
答弁 徴収率は99%で、未収金は令和4年までの5年間で4256万円です。

質疑 値上げの前に未収金を徴収する努力をするべき。
答弁 料金徴収率向上の方策を検討しております。

経済建設常任委員会協議会
市から次の事項について報告、説明がありました。
・渋川市交流促進センター(SUNおのがみ)及び渋

川市小野上農林漁業体験施設の譲渡に係る募集要項(案)について

・渋川市下水道事業経営戦略改定(案)に係る中間報告について

教育福祉

審査結果 付託された3議案及び請願1件のうち渋川市通学バス条例の一部を改正する条例は賛成少数で否決、ほか3件は全会一致で可決・採択しました。

例 渋川市通学バス条例の一部を改正する条例

通学バスの運行区間および利用対象者の見直しに伴い、所要の改正をしようとするもので賛成少数で否決しました。
質疑 改正の内容は。
答弁 学校まで2・5km以上とする基準がありますが、

子持地区のみ合併前の条件が特例措置として設けられており、市内全体の公平性を保つため、この特例措置

を改めるものです。
質疑 このタイミングで改正する理由は。
答弁 学校再編に向けた課題の整理のためです。

質疑 地域性などを考慮した見直しができないか。
答弁 地域ごとの基準設定は、難しいと考えます。なお、距離基準以下でも理由

があれば理由書を提出いただき、個々の状況により協議し、認められる場合には、バス利用を許可します。



通学バスを利用する児童

教育福祉常任委員会協議会
第2期渋川市地域福祉計画策定の中間報告について
質疑 市民に理解してもらうために、具体的に分かり

やすい計画の策定を。

【答弁】 市民に行き渡るようPRしていきます。

高齢者福祉バス事業（北橋地区）の今後について

【質疑】 利用者が減少しているが、ほかの地域はどうか。

【答弁】 北橋と同様に減少が進んでいます。また、車両の老朽化も進んでいます。

【中間報告について】

【質疑】 現場をよく把握し、介護の実態から認定を適正化してほしい。

【答弁】 適正な判断と認定ができるよう研修に努めます。

【学校給食共同調理場における調理配送等業務委託の契約について】

【質疑】 業務委託する理由は、

【答弁】 食育に力を注ぐとともに、調理員の働き方の問題解決になるためです。

【古巻公民館建設用地における土壌汚染状況調査の結果について】

【質疑】 土壌汚染（スラグ）調査費用はこれ以上掛からないか。

【答弁】 掛かりません。

予 算

審査結果 付託された5

議案のうち、一般会計補正予算（第7号）は多数決で修正可決、ほか4議案はすべて全会一致で可決しました。

道路施設緊急保全対策事業

【質疑】 どのような工事で、

何力所実施するのか。

【答弁】 豪雨災害に備え、側溝の整備・改修や、のり面補修等を行うものです。渋川地区2カ所、子持地区1カ所、赤城地区2カ所、北橋地区2カ所、合計7カ所で工事を予定しています。

一般会計補正予算に対する修正案（議員から2案提出）

①旧たちばなの郷城山の建物解体工事費の削除

当該事業に係る予算1億6771万7000円を全額減額するもの。

【提出理由】 当施設は借地に

建っているが、借地返還条件がまだ地権者と合意に至っていないことから、本補

正予算による事業実施は時期尚早であるため。

【結果】 可否同数となり、委員長裁決で否決

②古巻公民館建設予定地の鉄鋼スラグ等撤去費の削除

当該事業に係る予算1億2566万4000円を全額減額するもの。

【提出理由】 古巻公民館の汚

染土壌等の除去・搬出費用を、いったん税金で負担し、後からスラグ排出事業者に負担を求めることは財政の健全な運営・合理的な基準による予算編成とはいえず、地方財政法第2条および第3条の規定に反するため。

【結果】 賛成多数で可決



取り壊しが予定される旧たちばなの郷城山

討 論

【討 論】

12月定例会で行われた主な討論について、概要を報告します。
討論とは、議案等を議決するために賛成・反対の意見を述べることを行います。

「渋川市水道事業給水条例の一部を改正する条例について」

賛 成

反 対

水道事業は、令和元年度から赤字が続いている。有収水量率低下により料金回収率が大変低い数値であり、水を供給すればするほど赤字が増加する。そこで、「料金改定により安定した利益を確保し、確保した利益を留保資金とし、留保資金を原資として施設更新を進める」といった収益構造にしなければ、将来まで安全で安心な水を安定的に供給していくための本質的な解決にならない。

また、料金改定を先送りすればするほど、将来世代への負担が増えてしまうだけである。

国が物価高騰対策を行っている今、ライフラインである水道料金18%の値上げは市民生活を直撃、安心安全な生活をおびやcas。法令では約3年ごとに料金を見直すこととあるが、平成26年以降、市は何も対応しなかった。過去に少額ずつ値上げを行っていけば、今回の急激な値上げは回避できた。5年後に利益剰余金5億円を積み上げるためとのことだが、下水道会計同様に市の財源からの繰り入れも可能。水道料金の補助を行う他市町村に倣い、当市も市民に優しい施策を行うべきである。

一般質問

～13人の議員が市政を問う～

※一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P 6 田村 なつ江 議員

- 市民とともに安心安全な暮らしを考える
 - 1 カワウの被害対策
 - 2 認知症対策の充実
 - 3 農業者支援
 - 4 地域コミュニティと住民の利便性向上

P 7 福島 丘泰 議員

- 笑顔あふれる渋川のために
 - 1 八木原駅周辺整備事業
 - 2 県道前橋伊香保線吉岡バイパスの延伸
 - 3 渋川駅前広場の利活用
 - 4 中村緑地公園の整備について

P 8 埴田 裕之 議員

- 行政は市民のために
 - 1 渋川市の将来
 - 2 庁舎内営業
 - 3 古巻公民館
 - 4 渋P a y

P 9 角田 喜和 議員

- 会計年度任用職員及び再任用職員の処遇改善について
- 土地利用規制法に基づく市の対応について
- 平和問題について

P 10 田中 猛夫 議員

- 市政運営について
 - 1 防災力の強化
 - 2 コミュニティ広場等整備補助金
 - 3 市の情報管理について

P 11 須田 勝 議員

- 安心・安全のまちづくり
 - 1 自治会要望のインフラ整備
 - 2 各種ごみ対策

P 12 高澤 幹 議員

- 共生社会実現のまち渋川市
 - 1 フードドライブの現状
 - 2 子育て、孫育て
 - 3 学びの支援

P 6 中澤 功史 議員

- 持続可能な渋川を創ろう
 - 1 すべてのこどもにやさしいまちに
 - 2 渋川市立地適正化計画の実行に向けて

P 7 高野 佳美 議員

- 未来を見据えたまちづくり
 - 1 高齢者の生きがいづくり
 - 2 グローバルな視野を育てる教育の推進とインバウンド

P 8 山内 崇仁 議員

- 渋川市の魅力を発信
 - 1 公共施設の管理
 - 2 共生社会実現のまち渋川市

P 9 加藤 幸子 議員

- 公共施設のトイレの洋式化について
- 市道駅前通り線（入沢地区）の道路改良について
- 不登校児対応について

P 10 反町 英孝 議員

- 渋川市の人事行政について
 - 1 人事院及び県人事委員会の勧告の取り扱いについて
 - 2 会計年度任用職員の処遇について
 - 3 中途採用者の賃金について
 - 4 定年延長に伴う対応について

P 11 後藤 弘一 議員

- 安全・安心な生活の確保と維持
 - 1 有害鳥獣対策について
 - 2 上水道の老朽化対策について
 - 3 中郷地内の農道整備について
 - 4 豪雨災害時の対策について
 - 5 コンニャク農家の助成について



田村なつ江

市民とともに安心安全な

暮らしを考える

真壁調整池のカワウの被害対策

質問 地元住民に具体的な対策案が示されず、自治会からの陳情書への回答もない。進ちよく状況は。

市民環境部長 営巣される木の伐採は、関係者と協議を進めています。また、今年度からカワウを捕獲奨励金の対象に加えました。

認知症対策の充実

質問 高齢者人口が増加しているが、市は認知症の状況をどうとらえているか、推移も含めて伺う。

福祉部長 今後増えていく認知症には、より一層の予防と早期からの対応、周囲の人の理解と協力、連携が重要になると考えています。

農業者支援

質問 令和4年に新たに自営農業者になった方の約8割が50歳以上である。60歳以上の新規就農者に特化した支援対策はあるか。

産業観光部長 定年帰農者等の新規就農者拡大に係る支援策について、他市や関係機関の情報を参考にしながら今後検討していきます。

質問 6次産業化への支援を現在

行っていないが、今後行う考えは。

産業観光部長 6次産業化について農業者から聞き取った意見や、関係機関の意見も踏まえ支援の必要性について検討していきます。

地域コミュニティと住民の利便性向上

質問 自治会業務の負担軽減に向け広聴会が開かれた。意見や課題に対し市の今後の取り組みは。

市民環境部長 自治会が抱える課題解決に向けて、広聴会で伺った意見を踏まえ業務の負担軽減案を作成し、今年度中に報告します。



自治会の負担軽減に向けて開催された広聴会



中澤 功史

持続可能な渋川を創ろう

すべてのこどもにやさしいまちに

質問 通学バスのルート変更による遅刻や、バスに座り切れないという2つの問題は解決したか。

教育部長 バスの台数を増やす見直しを行い、また児童に対してバスの乗り方の指導をし、安全適切に通学バス運行をしていきます。

質問 保育料の無償の範囲に、副食費も含まれるか。副食費が無償となる対象は。

育都推進部長 3歳未満児は、保育料に副食費が含まれ無償となり、3歳以上児は、所得やきょうだいの人数に応じ無償になります。

質問 児童発達支援センターや指定児童発達支援事業所に通う未就学児の利用料は無償か。無償の範囲に副食費は含まれるか。

福祉部長 3歳から5歳までの国の無償化制度を拡充し、市独自で3歳未満の利用料を無償化しています。なお、副食費は対象外です。

渋川市立地適正化計画の実行に向けて

質問 都市機能誘導区域内にある

渋川幼稚園を幼保連携型認定こども園に移行する計画はあるか。

育都推進部長 多様化する保育ニーズに対応できる認定こども園への移行や、新たな通園制度なども視野に入れた検討を進めています。

質問 居住誘導区域内の空き家と区域外の空き家とは利活用方法もPR方法も異なるはず。どのように考えているか。

市民環境部長 空き家を地域資源として活用できるよう地域性を生かし、希望するニーズに応じた利活用を行っています。



空き家も大切な資産 地域性を活かした利活用を進める

一般質問



福島 丘泰

笑顔あふれる渋川のために

八木原駅周辺整備事業

質問 八木原駅東口へのアクセス道路として整備する市道3路線の進捗よく状況は。

建設交通部長 現在、用地交渉を進めています。引き続き、地権者のご理解をいただけるよう、進めてまいります。

質問 西口ロータリー整備後、接続する県道の渋滞が予想されるが、改善について県から情報はあるか。

建設交通部長 県土整備プランにも掲載されている県道整備事業ですので、県として、鋭意進めていただけるものと考えています。

県道前橋伊香保線 吉岡バイパスの延伸

質問 一日も早い実現のため、周辺自治体と連携し期成同盟会を結成し働きかける考えはあるか。

市長 関係市町村と連携し、県へ事業実施のための要望を続けていきます。その中で、期成同盟会についても考えていきたいと思えます。

渋川駅前広場の利活用

質問 にぎわい創出のアイデアを



日本一インターチェンジから近いスポーツ大会会場として整備を望む

持った民間事業者に、駅前広場の運営を任せる考えはないか。

建設交通部長 市民から地域のまちづくりプレイヤーを発掘し、民間主体による事業化の実現に取り組むことも考えています。

中村緑地公園の整備について

質問 より有効な利活用についてアイデアを持つ市民の意見を公園の整備に反映する考えはないか。

建設交通部長 基本計画策定後、市議会へお示しするとともに市民意見公募の実施や市政モニターによる意見聴取も検討します。



高野 佳美

未来を見据えたまちづくり

高齢者の生きがいづくり

質問 「人生100年時代」といわれている中、教育・仕事・引退の3ステージではなく、「引退」といわれる時期の社会参加、趣味、ボランティア、仕事、学習等、多岐の選択肢が望ましい。退職後も生き生きと生活し、引きこもりや認知症予防を考えた、生涯に渡り学び続けたり就労できるまちづくりを市はどのように考えているか。

教育部長 学校を核とした地域づくりを目指し、高齢者が活躍できる場や機会を提供するとともに、教養の向上等の講座等を実施しています。今後も興味を持っていただける講座等を企画していきます。

インバウンドとグローバルな視野を育てる教育の推進

質問 10月の訪日外国人観光客は251万人となり、コロナ前の同月比を超えた。11月1日からの羽田空港から伊香保・四万への直通バスの運行開始を受け、市のインバウンド需要への取り組みは。

産業観光部長 羽田空港からの高



インバウンド需要とグローバル教育

速バスに対する補助や、英語・中国語のパンフレットや動画を作成しています。今後も外国人に人気のアニメ等の活用を検討します。

質問 地域の子どもによる外国語の観光マップ作成等、グローバルな視野を育てる教育の取り組みなどの考えはあるか。

教育部長 総合的な学習の時間において、地域の課題や地域の発展に向けた取り組みを学習する場面があります。子どもたちが自ら取り組みたい内容として意義ある学習活動になると思います。



埴田 裕之

行政は市民のために

水道料金18%値上げ

質問 大幅な値上げは、法令で3〜5年ごとに求められる料金改訂を行ってこなかった市長の責任。財政調整基金の法定外繰入を行えば3〜5%の値上げで済むのでは。

市長 水道事業は独立採算で営むことが基本です。経営努力をした上で、将来に負担を先送りしないためお願いをするものです。

新聞購読の庁舎内営業問題

質問 市長は自宅に届く新聞代の公費での支払いを認めたが、庁舎内営業が問題視されている政党機関紙を市長室に届けさせてないか。

市長 公用の新聞は仕事の効率化を図るため自宅配達とし、登庁の前に一読をし、私が市役所に持参していました。

古巻公民館のスラグ問題

質問 期限内に無事完成予定と聞き安心した。スラグと汚染土壌の撤去費用1億2000万円は埋設業者に請求すべきであり、血税での支払いは納得できない。渋川市は加害者なのか。被害者なのか。



合併特例債を活用し令和7年度末までの完成を目指す古巻公民館

産業観光部長

施工業者は群馬県の標準仕様書等に違反していないと認識しておりますので、被害者か加害者かの答弁はできません。

全市民への渋Payポイント配布

質問 本事業は、よりよい事業の再提案を求め、3月議会で否決したが、市はその後もしていない。本年度中に全市民対象の物価高騰対策を行う考えはあるか。

市長

物価高騰対策は本市だけではなく、国全体で取り組むべき大きな課題です。国や県と連携し、しっかりと対策を行います。



山内 崇仁

渋川市の魅力を発信

公共施設の管理

質問 市公共施設等総合管理計画第1期実施計画の進捗よく状況は。

総務部長 令和4年度末までの進捗よく状況は、基準となる平成29年度末の建物総延べ床面積約36万㎡から約1万580㎡、率にして約2・94%の減少となっています。

総務部長

吹屋交番の開設、旧公民館別館の改修、道路の付替え等が完了し、今後は行政センター機能の移転を伴う公民館改修、同センターの解体等を計画しています。

質問

公民館機能と行政センター機能の統合を検討しているようだが、検討状況は。

総合戦略部長

行政センターと公民館の統合に向けて、市民サービス等の向上や、地域のにぎわいの中心となる拠点を目指して、全庁を挙げて検討を進めています。

共生社会実現のまち渋川市

質問 推進共同宣言を80以上の団体と締結しているが、成果は。

情報防災部長

共生社会推進の啓発による意識の高まりと心のバリアフリーセミナーの受講による意識改革の必要性の再認識などにつながっているものと考えます。

質問 渋川駅前バス乗り場のスロープに段差があり、車いすでのぼれない可能性がある。改修する予定はあるか。

建設交通部長

車いす利用者、視覚障害者誘導用ブロックを勘案し部分的に段差をなくした縁石の設置をバスシェアラーの整備に合わせ計画します。



バス乗り場のバリアフリー化を

一般質問



角田 喜和

同一労働同一賃金で待遇改善を

質問 市の職員数は正規職員が

721人、会計年度任用職員(パート)が671人、退職職員の再任用者が52人である。会計年度任用職員、再任用職員がいなければ市の事務・業務は成り立たない。同一労働同一賃金であるべき。給与に差がありすぎる。会計年度任用職員等の待遇改善を図れ。

総務部長 会計年度任用職員は、正規職員の業務を補完する役割を担っており、正規職員とは業務の区別化が図られています。また、会計年度任用職員の報酬額につきましては、正規職員の行政職給料表を基礎に、最低賃金を踏まえ適切に決定しており、今後も適切に対応したいと考えています。

質問 給与改定で正規職員の期末手当は2・45月となり4月にさかのぼり支給される。会計年度任用職員等の支給は催告どおりと同等に支給することよろしいか。

総務部長 会計年度任用職員の期末手当の支給率は、令和2年4月1日の制度施行時に、県内他市の



伊香保町水沢の一部が特別注視区域

状況や市民が納得できる経費の検討、労働団体との交渉・協議の結果、当時の正規職員の支給月数である2・6月の60%に相当する1・6月として整理したところです。

戦争国家づくりで住民監視

質問 岸田政権の大軍拡と「戦争国家」づくりの中で、全国の基地が強化される。土地利用規制法で自衛隊施設等の特別注視区域に渋川市は該当するか。

情報防災部長 渋川市の一部が、特別注視区域の指定候補地となっていると聞いています。



加藤 幸子

公共施設の和式トイレを

洋式トイレに改善を

質問 公共施設のトイレを高年齢者

や膝の悪い人が安心して利用できるように洋式トイレにするともに、暖房便座取り付けの改善を。

教育部長 今後、各施設における利用状況を踏まえながら、洋式トイレや暖房便座の設置といった改善等を検討していきたいと考えます。

自分らしく生きられるために

質問 学校に行けない子が、自分らしく生きられるために、学校ではどのようなことをしているか。

教育部長 学校全体で子どもの居場所づくりに努めたり、担任や適応指導相談員「ウォームアップティーチャー」を中心に、家庭訪問を行ったりするなど、個に応じた支援を行っております。

質問 校内教育支援センターの内容と設置について伺う。

教育長 「誰一人取り残さない安心して学べる学校」の実現のため児童生徒のペースに合わせて相談に乗ったり、学習のサポートができたりする校内教育支援センター

を設置できればと考えています。

市道駅前通り線の道路改善を

質問 上信自動車道渋川西バイパス工事に伴い、西友入沢店に市道駅前通り線から直接出入りできなくなり、買い物が不便になったが、改善はできないか。

市長 渋川西バイパスは国直轄事業の高規格道路であることから、基本的な道路構造を変えることは難しいと思っています。しかしながら、地域の生活に支障が出ないよう、市からも国に対し地元の見をしつかりと伝えていきます。



市道駅前通り線から直接出入りできなくなった店舗



田中 猛夫

防災力の強化と不当な返還請求

消防団員確保対策

質問 消防団員確保対策として、団員の処遇改善が必要。団員報酬の増額、出動手当の支給の考えは。

情報防災部長 消防団員報酬は、県内まちまちな状況になっていますが、本市は、県内12市の中でも標準的な位置にいますので、現状を維持したいと考えています。

質問 消防団員確保状況を踏まえ、団員定数の変更及び消防団組織の在り方について、検討しているか。

情報防災部長 消防団が中心となり、団員の減少が顕著な分団を中心に、統合再編や定員を検討しています。どのような体制や規模にするか、現在検討しています。

自治会に対する補助金の返還請求

質問 条例規則等に「会則に基づき自治会の意思決定がされていること」が補助金交付条件として規定されているか。また、交付申請時に、口頭でも説明しているか。

副市長 条例規則の規定や口頭での説明の有無にかかわらず、補助金の申請に当たり、自治会内部で

意思決定がなされていることは、当然のことであると考えています。

質問 コミュニティ広場等整備補助金の返還命令書には、延滞金を課すると記載されている。法律上、補助金の返還金に延滞金を課することはできない。不法な請求だと考えるが、市の見解は。

副市長 本件は地方自治法に基づく督促、遅延には該当しないため、補助金返還通知書を訂正したと聞いています。延滞金は付きませんが、これまでどおり返還を求めていくことに変わりはありません。



消防団に感謝



反町 英孝

渋川市の人事行政について

人事院及び県人事委員会の勧告の取り扱いについて

質問 仕事と生活の両立支援について、育都を掲げる渋川市として他市町村より進んだ取り組みを検討する考えがあるのか。

総務部長 子の看護休暇の対象年齢の引き上げは、仕事と家庭の両立に有効と考えられるので県内他市の状況を参考に検討を進めます。

会計年度任用職員の処遇について

質問 来年度からの勤勉手当は人件費の増額で対応するのか。

総務部長 支給月数、成績率など、期末手当を含めた一体的な判断が必要と考えます。県内他市の動向を注視しつつ、検討を進めます。

質問 会計年度任用職員の期末手当について2・4月支給に向けて対応する考えがあるのか。

総務部長 期末手当の支給月数については、令和6年度の勤勉手当の支給開始に当たり県内他市の状況を参考に一体的に検討します。

中途採用者の賃金について

質問 優秀な人材を確保するため

に中途採用者の給与格差を縮める考えがあるのか。

総務部長 公平性や公正性を確保した上で、県内他市の取り組み状況等を参考に企業等に従事した経歴等の換算方法を検討します。

定年延長に伴う対応について

質問 組織の活力や活性化について、60歳以上の職員の活用をどのように考えているのか。

総務部長 職員個々の能力や適性を総合的に勘案し、やりがいを持って働ける業務内容の整理や職場の環境づくりに取り組む考えです。



働き方改革

一般質問

※3R：リデュース (Reduce：物を大切に使い、ごみを減らすこと)、リユース (Reuse：使える物は、繰り返し使うこと)、リサイクル (Recycle：ごみを資源として再び利用すること)の3つのR (アール)の総称



須田 勝

安心・安全なまちづくり

自治会要望のインフラ整備

質問 令和4年度における、市のインフラ整備の自治会要望は、どのような内容が多いか。また、赤城地区で多い内容や件数は。

建設交通部長 道路の舗装修繕を中心とした要望が多く、赤城地区では舗装修繕15件、側溝改修8件などとなっています。

質問 赤城地区の見立、滝沢、上三原田の3自治会で共同要望を3年連続提出した市道5-2120号線の舗装工事は実現するのか。

産業観光部長 自治会要望に応えられるよう安全性・緊急性・重要度等勘案しながら事業の進ちよくを図っていきたくと考えています。

各種ごみ対策

質問 現在市は、ごみ減量対策を環境政策の中心にとらえているが、何を課題とし、どこに力を入れているのか。

市民環境部長 「不用になったらごみ」という考え方から、3Rを優先したライフスタイルへの転換を促すため、啓発を継続します。



自治会要望の5-2120号線舗装

質問 ごみ減量化として、焼却炉を解禁し、紙くず、落ち葉、小枝等限定して焼却できないか。

市民環境部長 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「群馬県のごみ処理を保全する条例」により、家庭での焼却は原則禁止です。

質問 自治会未加入者は、ごみ収集カレンダーなどごみ出しルールが周知されていないのではないか。

市民環境部長 ルール徹底のため、広報で特集を組みました。また、環境美化推進協議会が、各地域での周知に熱心に取り組んでいます。



後藤 弘一

安全・安心な生活の確保と維持

有害鳥獣対策(ツマ被害の対策)

質問 警戒を強める具体策は。

市民環境部長 青色防犯パトローラーによる放送設備での注意喚起や、捕獲隊の見回り回数増加など、効果的な対策を探ります。

質問 猟友会や捕獲隊に対する例年以上の捕獲奨励の考えは。

市民環境部長 わな猟免許取得費補助、銃猟免許取得費補助、猟友会新規加入費補助の継続により、捕獲隊員を確保したいと考えます。

立和田配水池配水管の老朽化対策

質問 配水管が山林や畑の下にも敷設され、老朽化も問題になっている。改修や敷設位置の改善を。

上下水道局長 上白井上組地区へ配水している重要な配水管であることから早急に対応方法について検討したいと考えています。

中郷地内の農道整備

質問 自治会要望である市道4-5173号線拡幅の進ちよくは。

産業観光部長 現在未整備となっている路線290mにつきましては、緊急度・重要度等勘案しながら

ら事業の進ちよくを図ります。

コンニャク農家への助成

質問 価格低迷と生産資材等の物価高騰への対策の考えは。

産業観光部長 コンニャクを含め、農業全般において困っている農家へ広範囲での支援策について、検討していきたいと考えております。

質問 市の特産品であるコンニャク生産の振興をどう考えるか。

市長 市の基幹産業であり、農業全体を守るため、国や県へ農家の窮状を訴えるとともに、市としてできる支援策を検討します。



熊の出没に注意

※フードドライブ:家庭や職場などで余った食品を持ち寄り、食べ物を必要とする方々へ寄付する運動のこと



高澤 幹

共生社会実現のまち渋川市

*フードドライブの現状

質問 フードドライブで集まった食べ物の寄贈先と、食べ物を必要とする方々への周知方法は。

市民環境部長 集めた食品の寄贈先は、福祉団体やフードバンクです。案内は、福祉担当課が生活困窮者に対して個別に行っています。
質問 フードドライブに活用できる資材の貸出実績と今後の予定は。
市民環境部長 フードドライブの資材の貸出実績は、まだありません。広く民間でも実施していただけるよう、普及啓発を図ります。

子育て、孫育て
質問 父親手帳・祖父母手帳を作成する考えはあるか。

育都推進部長 現在発行している「しづかわ子育て応援ガイドブック」の活用を図ることで、同様の効果が得られると考えます。

質問 祖父母の孫育てへの支援は。
育都推進部長 祖父母世代が生活スタイルに応じて、無理なく気軽に育児に参加できる環境を整えることが支援であると考えます。

学びの支援

質問 学び・就労につながる「資格試験受験料」を助成する考えは。
産業観光部長 市独自の支援ではなく、国や県による資格取得支援制度があることから、国や県と連携し、制度周知に努めていきます。

質問 公民館や学校施設は災害避難所となるが、屋外は安全に移動できる明るさが確保されているか。
教育部長 容易に移動できるだけの照明を確保していますが、不便をおかけする場所があれば、必要性を検討し対応したいと考えます。



真っ暗な子持公民館

請願・陳情

◎国民のいのちと健康を守るため、医療・介護施設への支援を拡充し、すべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める請願書・・・【採択】
【請願項目】
1 医療や介護現場で働く全てのケア労働者の賃上げと人員配置増につなげるよう、診療報酬と介護報酬を抜本的に引き上げる臨時改定を実施すること。
2 全ての医療機関や介護施設に行き渡る物価高騰支援策を拡充すること。

令和6年3月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
2/25	26	27	28	29	3/1	2
			本会議 (開会・議案上程)	本会議 (議案上程)	常任委員会 (総務市民) (経済建設)	
3	4	5	6	7	8	9
	常任委員会 (教育福祉)	常任委員会 (予算)	本会議 (表決・予算議案上程)	本会議 (予算議案上程)	本会議 (予算議案上程)	
10	11	12	13	14	15	16
	一般質問	一般質問	休会 中学校卒業式	一般質問	常任委員会 (予算)	
17	18	19	20	21	22	23
	常任委員会 (予算)	常任委員会 (予算)	春分の日	常任委員会 (予算)	休会 小学校卒業式	
24	25	26	27	28	29	30
	本会議 (表決・閉会)					

○本会議は午前10時から開会します。
○日程は変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。

渋川市議会はインターネット中継しています。また、一般質問の詳しい内容は、会議録検索システムまたは議会放映システムをご覧ください。いずれも市議会ホームページからご覧いただけます。ホームページアドレス
<https://www.city.shibukawa.lg.jp/gikai/index.html>
パソコンのほか、「スマホ・タブレット」でも見られます。

右の二次元コードを読み取るか、インターネットの検索で「渋川市議会」を検索し、「議会放映システム」をタッチしてください。



行政視察報告

経済建設

総務市民

庁舎施設整備事業

日時 11月7日～9日
場所 京都府福知山市
大阪府柏原市
愛知県豊川市

シティプロモーションの取り組みについて

福知山市では人口減少下において住みたいまちに選ばれるため、また、市内外の認知拡大等を目的にシティプロモーションに取り組んでいます。市内向けには「いがいと！福知山」というブランドメッセージを作り発信し、市外向けには「明智光秀が築いた城下町福知山」というブランディングを進めています。ユニークな発想により展開する福知山市のシティプロモーションは市民のまちづくりに対する意欲向上につながっているほか、全国の数々の賞を受賞するなど成果を上げています。

柏原市の新庁舎は防災拠点、つながりの拠点、ユニバーサルデザイン、省エネ対策の4つをコンセプトに建設されました。案内サインやトイレなど、誰もが利用しやすい設計となっているほか、河川沿いの立地を生かしたテラスを設置し、快適な空間の提供に努めています。さらに、雨水の利用や災害用トイレの設置等、安全安心と環境に配慮された庁舎となっています。

電子回覧板「結ネット」

豊川市では町内会の運営の負担軽減等を目的に、町内会等から情報発信できるアプリ「結ネット」を実証実験を経て令和5年度から本格運用しています。このアプリの導入により、町内会の意見集約等の事務負担軽減といった効果のほか、実際に豪雨時では浸水家屋の消毒申請の集約に役立つという効果がありました。

日時 10月30日～31日

場所 静岡県熱海市
静岡県沼津市

温泉観光地における観光施策推進事業について

温泉地を中心とする観光地の熱海市は、平成18年の財政危機宣言の表明が契機の一つとなり、民間主導の動きの加速、団体客からの方向転換、温泉以外の観光イメージの強調による新規観光客層の開拓、メディア露出方針、外部人材を登用した起業支援など多角的な取り組みが進んでいました。

リノベーションまちづくりの推進について

沼津市でのリノベーションまちづくりは、空き家・空き店舗の解消だけでなく、コンテンツが生まれることで、新たな交流やプロジェクトが生まれる循環ができていました。また、新しい事業を始めた人の提案や相談に柔軟に対応する市の姿勢がありました。

議会往来

7月

▽5日 広島県尾道市議会が視察来庁（観光周遊ルート活用促進事業について）

▽6日 千葉県東金市議会が視察来庁（インターネッ ト上の誹謗中傷等の被害者支援事業について）

▽10日 秋田県横手市議会が視察来庁（給食費無償化の取り組みについて）

▽19日 山梨県韮崎市議会が視察来庁（子ども・子育て支援施策の取り組みについて）

10月

▽3日 長崎県大村市議会が視察来庁（電子地域通貨「決済Pay」について）

▽5日 埼玉県伊奈町議会が視察来庁（渋川市地域助け合い活動（生活支援体制整備事業））

▽12日 群馬県安中市議会が視察来庁（子育て支援総合センターについて）

▽30～31日 経済建設常任委員会が静岡県熱海市、静岡県沼津市へ行政視察

8月

▽1日 大阪府大東市議会が視察来庁（公文書管理条例について）

▽28日 石川県白山市議会が視察来庁（地域通貨及びフードロス削減の取り組みについて）

12月

▽19日 埼玉県美里町議会が視察来庁（廃校の活用について）



令和5年12月定例会の審議結果

条例の改正・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

- 渋川市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市長及び副市長の給与及び旅費支給条例の一部を改正する条例
- 渋川市職員の給与に関する条例及び渋川市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市一般職非常勤職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市通学バス条例の一部を改正する条例
- 渋川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 渋川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 渋川市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例
- 渋川市法定外公共物の管理に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市水道事業給水条例の一部を改正する条例
- 渋川市水道事業及び下水道事業等の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市手数料条例の一部を改正する条例

市長専決処分の報告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて(2件)

令和5年度補正予算・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

- 渋川市一般会計補正予算(第6号・第7号)
- 渋川市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 渋川市介護保険特別会計補正予算(第2号)
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計補正予算(第1号)
- 渋川市下水道事業等会計補正予算(第1号)

請願・陳情・・・・・・・・・・・・・・・・ 採 択

- 国民のいのちと健康を守るため、医療・介護施設への支援を拡充し、すべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める請願書

意見書・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

- 国民の命と健康を守るため、医療・介護施設への支援を拡充し、全てのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書

その他・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

- 市道の認定について
- 沼尾大橋補修工事請負契約の変更について
- 公の施設の指定管理者の指定について(2議案)
- 議案第101号 渋川市水道事業給水条例の一部を改正する条例に対する附帯決議

その他・・・・・・・・・・・・・・・・ 否 決

- 渋川市議会議長の不信任決議

賛否の分かれた表決結果一覧

○：賛成 ●：反対

	中澤 功史	埴田 裕之	高野 佳美	高澤 幹	福島 丘泰	後藤 弘一	反町 英孝	板倉 正和	田村なつ江	田中 猛夫	山内 崇仁	田邊 寛治	安力川信之	加藤 幸子	茂木 弘伸	須田 勝	望月 昭治	角田 喜和	
市長提出議案第96号 (通学バス条例の一部改正)	○	●	○	●	○	○	○	○	●	●	●	●	—	○	○	●	●	遅刻	可否同数により 議長裁決にて可決
市長提出議案第101号 (水道事業給水条例の一部改正)	○	●	○	●	○	○	○	○	●	●	●	●	—	○	○	●	●	遅刻	可否同数により 議長裁決にて可決
議員提出議案第10号 (議案第101号に対する附帯決議)	○	●	○	●	○	○	○	○	●	●	●	●	—	○	○	●	●	遅刻	可否同数により 議長裁決にて可決
市長提出議案第104号 (一般会計補正予算(第7号)に 対する修正案)	●	○	●	○	●	●	●	●	○	○	○	○	—	●	●	○	○	遅刻	可否同数により 議長裁決にて否決
市長提出議案第104号 (一般会計補正予算(第7号))	○	●	○	●	○	○	○	○	●	●	●	●	—	○	○	●	●	遅刻	可否同数により 議長裁決にて可決
議員提出議案第12号 (議長の不信任決議)	●	○	●	○	●	●	●	—	○	○	○	○	除斥	●	●	○	○	●	可否同数により 議長裁決にて否決

※安力川議長は表決には参加せず、可否同数の場合のみ裁決します。

※議員提出議案第12号(議長の不信任決議)における板倉副議長は、除斥となり退出した安力川議長に代わって、議長職を務めたため、表決には参加していません。なお、当議案における議長裁決は、議長職を務めた副議長による裁決です。

編集後記

昨年は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行、異常な猛暑、さまざまな物価の上昇等で激動の一年となりました。そのような中、市では4月以降の水道料金が平均で約18%値上げとなります。議会内でも賛否両論あり、値上率縮小を求める声も上がりましたが、可決となりました。市民の皆さまには負担をお願いする形となりますが、貴重な資源、無駄なきよう節水にご協力をお願い申し上げます。

(編集委員 山内 崇仁)

議会報編集委員会

委員長 反町 英孝
副委員長 後藤 弘一
委員 中澤 功史

田村なつ江 田中 猛夫
山内 崇仁 角田 喜和
板倉 正和